



年の瀬に「happy」を考える

11月の映画は「happy」。最新の脳科学や心理学を駆使して、科学的に「しあわせ」を分析しようと、5大陸、6か国を巡る旅。「しあわせ」を研究した映画でした。

そのなかに「えっ？」という場面が。最新のデータによると日本は、先進国で最も不幸せな国だということです。経済的成長と物質的繁栄に重きを置いた結果、「過労死」が社会問題化するほどストレスの多い社会となっていると。確かに塾生たちも、忙しい、疲れた、眠い・・・と言い、「のんびりしたいよー」とよく言っています。

前へ前へと進むだけではなく、寄り道したり、立ち止まったり、ぼーっとしたり、ふとした瞬間に嬉しいと感じる、それが幸せだと思えそうです。そして人とのつながり、動物とのつながり、気持ちが通じていると思えるときに満たされていると感じることが多いそうです。

これから年末年始と、ホリデーシーズン。家族や仲間と集まる時間、どうぞハッピーにお過ごしください。Happy Happy Holidays, Everyone!!

SDGs シネマ@宮崎台

12月の映画

「ハーブ&ドロシー：アートの森の小さな巨人」

ごく普通の市民が、アメリカの国立美術館に2000点以上のアート作品を寄贈した！？

公務員のふたりがいかにして膨大なコレクションを築けたのか？ お金儲けのためではなく、ただひたすら二人三脚で好きなモノを集めてきたふたりは、発見する喜びと夫婦愛に満ちている。

ぜひご覧ください！

AIの時代にまだ英語やるの？ Vol. 4

さて、このコラムも4回目。大事なことを忘れていました。AI自身に、「AIの時代にまだ英語が必要なの？」と聞いてみることを。早速、chatGPTに聞いてみました。以下が回答です。

『AIが進化すれば、英語学習の方法やアプローチが変わる可能性があります、完全に不要になるかどうかは疑問です。以下はいくつかの考慮事項です。』

自動翻訳技術の向上: AIによる自動翻訳技術が進化すれば、言語の障壁は低減するかもしれませんが、正確性やニュアンスの理解にはまだ課題が残ります。自動翻訳は手段として利用できますが、言語の理解とコミュニケーションのスキルは依然として重要です。

会話型AIの活用: AIがより高度に会話できるようになれば、英会話の練習やスキル向上に役立つ可能性があります。しかし、言語は文化やコンテキストと密接に関連しており、AIがそれを完全に理解し模倣するのは難しいかもしれません。

学習の多様性: 言語学習は文法や単語の学習だけでなく、文化や歴史、社会的背景なども含まれます。AIはこれらの要素を提供できるかもしれませんが、実際の経験や対話を通じた学習も欠かせません。

個人の目標とニーズ: 人々の英語学習の目標やニーズは異なります。ビジネス目的や学術的な目標がある場合、AIだけでなく従来の学習方法も重要です。

総合的に言って、AIが進化しても、言語学習が完全に不要になる可能性は低いと考えられます。**むしろ、AIを活用して効果的かつ効率的に学習をサポートすることが期待されます。**しかし、言語は豊かで複雑なものであり、人間同士のコミュニケーションや理解においては、AIだけではなく実際の言語スキルも重要です。』

との回答、いかがですか？前号の最後に「AIは最強の勉強の友となり得ます。その方法を考えるのがまた楽しいですね！」と書きました。AI自身もそう言っていますね。というわけで、来月は、その方法を考えてみましょう。【次号に続く by TM】

SDGsシネマ@宮崎台

2023年12月の上映作品

ハーブ&ドロシー アートの森の小さな巨人



ごく普通の市民が、アメリカの国立美術館に2000点以上のアート作品を寄贈した！？
奇跡を起こした情熱の老夫婦、郵便局員のハーブと、図書館司書のドロシー、
夫婦共通の楽しみは現代アートのコレクションだ。選ぶ基準は二つ。

- (1) 自分達のお給料で変える値段であること。
- (2) 1LDKのアパートに収まるサイズであること。

『ハーブ&ドロシー』は、実在する現代アートコレクター、ヴォーゲル夫妻を追ったドキュメンタリー。公務員のふたりがいかにして膨大なコレクションを築いたのか？
お金儲けのためではなく、ただひたすら二人三脚で好きなモノを集めてきたふたりは、
発見する喜びと夫婦愛に満ちている。

■日程：2回上映（定員各7名）

12月19日（火）10:00-11:20 or 14:00-15:20

12月23日（土）10:00-11:20 or 14:00-15:20

<各回ともに、上映後一時間、手作リスイーツとドリンクでカフェタイム開催>

■場所：英学塾/翻訳チーム・ガイアオフィス（田園都市線宮崎台駅徒歩30秒）

■定員：各回7名

■参加費：映画のみ：500円、映画+カフェ：1000円

■申込：視聴日前日までに

映画上映申込 ①QRコードから ⇒⇒⇒⇒⇒

②下記URLから

<https://forms.gle/pf16yJZ9cnvfimF46>

